

藤島地域教育振興会議の経過報告

第1回藤島地域教育振興会議(10/7)

自治振興会役員、児童生徒と未就学児の保護者代表、教育や地域活性化に専門的な知見を有する方 18 人を振興会議委員に選任し、令和 4 年度と令和 5 年度の 2 ヶ年をかけて、藤島地域の教育環境、教育振興の今後の在り方を検討していきます。

第 1 回目の教育振興会議は 10 月 7 日に開催され、藤島地域の小中学校の児童・生徒数の推移見込みや施設の老朽化の課題を共有し、鶴岡市が進めようとする「鶴岡型小中一貫教育」の説明を受け理解を深めました。



《協議題》

- ①藤島地域教育環境の現状と課題
(教育委員会 管理課)
- ②鶴岡型小中一貫教育の推進
(教育委員会 学校教育課)

➤教育振興会議は傍聴可能の公開会議です。

👉Point

- 藤島地域の小中学校の老朽化と児童・生徒数の減少が課題。特に老朽度は藤島中は市内で 2 番目、藤島小は 6 番目に古い。
- 令和 7 年度から全市で「鶴岡型小中一貫教育」が導入される。
- 「小中一貫教育」=「小中一貫校」ではない。
- 新校舎建築に向け、小中一貫校の設置や形態についての藤島地域の要望を市教育委員会に伝える。

第2回藤島地域教育振興会議(11/17)

第 2 回目の教育振興会議は 11 月 17 日に開催され、先進地の事例研修ということで、小中一貫教育の導入を図っている酒田市と新庄市から講師を招き、それぞれの市で進めている小中一貫教育と小中一貫校の取組みを発表いただきました。

酒田市は、昨年度から小中一貫教育の導入（分離型）を図っており、その取組み状況を、また、新庄市は県内初の小中一体型の義務教育学校として平成 27 年度に開校した萩野学園の成果や課題について発表いただき、貴重な事例研修となりました。



《事例研修発表》

- ①酒田市の小中一貫教育の取組みについて
(酒田市教育委員会学校教育課 課長補佐 齋藤正光氏)
- ②新庄市立萩野学園の取組みについて
(新庄市立萩野学園 校長 鈴木英樹氏)

➤別添資料参照

👉Point

- (酒田市教委)
- 昨年度より施設分離型で始めている。現在は教職員の交流や調整を中心に進めているが、併設型、一体型の検討は今後議論していく。(萩野学園)
 - 地域の希望により義務教育学校を導入。(3 つの小学校が統合)
 - 課題より成果の方が大きい。不登校も減少。